

急な車線変更は事故に直結！  
無理な追い越し 生命の危険！

---

飲酒運転 夜間よりも、「出勤時間帯」の逮捕者が増加

---

『積み降ろし作業後』の、  
『ほっとした』、油断した気持ちは・・・要注意

---

停車中は・・・サイドブレーキの確認と、「輪止め」の設置

---

## 大型クレーン 車線変更、後ろからきたバイク接触

### クレーン車に挟まれ、男性が両脚切断し、死亡

大型クレーン車の容疑者から基準値を超えるアルコール検出  
工事現場にに向かう途中の容疑者 酒気帯び運転で現行犯逮捕

2020/7/2(木) 16:13

2日午前7時半ごろ、大阪府の国道でクレーン車が車線変更したところ、後ろから走ってきたバイクに接触しました。この事故で、バイクを運転していた男性（56）がクレーン車の前輪に両脚を切断され、病院に運ばれましたが死亡しました。クレーン車を運転していた建設作業員の男性容疑者（53）の呼気からは基準値を超えるアルコールが検出され、酒気帯び運転などの現行犯逮捕されました。警察の調べに対し容疑者は「酒気帯びの状態ですら事故を起こしたことに間違いありません」と容疑を認めています。

---

## 無人のタンクローリーが動き出し…

タンクローリーと鉄製の門に挟まれ、52歳運転手、死亡  
積み荷の搬送作業終えて、片付けしていた

2020/7/2(木) 12:20

1日午後3時15分ごろ、岡山県で、運転手（52）がタンクローリーと鉄製の門に挟まれ、出血性ショックで死亡した。署によると、運転手が門前にある傾斜した通路にタンクローリーを止め、積み荷の搬送作業を終えて片付けをしていたところ、何らかの原因でタンクローリーが動き出したとみられる。原因を調べている。